

平成 27 年 2 月 6 日

## 平成 26 年度 大阪府薬事審議会 在宅医療機器安全対策推進部会

## 活動報告と今後の取り組み

平成 25 年度に在宅人工呼吸器を題材にしたハンドブックを完成させ、在宅で使用される医療機器の安全性確保の重要性を啓発すべく安全性確保対策講習会を開催したところである。

## 1. 【部会等開催状況】

平成 26 年 8 月 12 日（火）

## 2. 【内容】

安全性確保対策講習会の報告（平成 26 年 3 月実施）について（資料 2 - 2 参照）

## 3. 【今後の取り組み】

以下の取り組みに当たっては、難病法（平成 26 年 5 月 23 日成立 難病の患者に対する医療等に関する法律）の制定など、医療行政の動きを見ながら、関係各課との庁内連携を十分に図りながら進めていくものとする。

- ①気管切開型の人工呼吸器ハンドブック（平成 26 年 2 月作成）の活用状況等の検証を、平成 27 年 7 月までを目途に実施する。

## &lt;検証方法&gt;

- 配布した医療機関等に対して、どのように活用されているのか、聞き取りを実施
- 活用された患者様やその家族（場合により看護師など）にも、可能な限り聞き取りを実施

- ②その後、本部会において、当該結果から、反省点や改善すべき点を洗い出し、次回のハンドブックの題材の選定に当たって、以下の点を考慮し、作業を進めていく。

## &lt;題材の選定&gt;

- 現在、在宅医療機器の安全対策において、課題となっている事柄を、ヒヤリ・ハット事例などの情報をもとに、重要性を見極めつつ、対象の医療機器を選定する。

以上の取り組みについて、本日の審議会において承認をいただいたうえで、部会において審議し、作業を進める。

また、検証結果等については、次回の審議会において報告するものとする。

